

地域おこし協力隊

通信

VOL.127

集落支援担当 小林 典之隊員



問寒別にも、涼しい風が心地よい季節がやってきました。地域おこし協力隊の小林です。

先月、問寒別地区で問寒別神社祭が開催され、今年は「宵宮」が6年ぶりに復活しました。

コロナ禍や人手不足などにより開催が難しい状況が続いていましたが、地域の有志による「7月の夜を楽しむ会」が2年間にわたって代替イベントを続けてきたことが、今回の復活につながりました。

また今年は、幌延町の関係人口創出事業の一環として、都市部の“といかんファン”を招いた「ふるさと探訪ツアー」も実施しました。

8名の参加者が宵宮の会場設営や出店の調理・販売、片付けなどを担当し、地域の皆さんと一緒に祭りを盛り上げました。本祭では雨のため神輿担ぎが中止となりましたが、サロベツ太鼓の体験やヌルヌルスライダーなどを通して、地域の方々との交流を楽しみました。

地域の行事が少しずつ元の活気を取り戻す中、地域の人と外から訪れる人が一緒になって祭りをつくる——。そんな温かいつながりを感じられる、今年の間寒別神社祭となりました。

また現在、問寒別と一緒に盛り上げてくれる地域おこし協力隊（集落支援員）を1名募集しております。ぜひ、ご応募をご検討ください。



地域おこし協力隊
(集落支援)1名募集！

詳細は幌延町HPへ急げ！

君も
といかん
コーディネーター
に
なれないか？

300人の集落「問寒別」を全国とつなぐ広報PR担当を募集中です。

ハロウィンジャンボ4億円
(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ4千万円
(1等2千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円
9月16日(水) 2種類同時発売！
発売期間 9/16(水)～10/16(金)

公益財団法人北海道市町村振興協会